

研究業績書

(著書：本の執筆)

[欧文]

1. [Shimodera S](#), Inoue S, Mino Y, Fujita H: Comprehensive Treatment of Schizophrenia, Expressed Emotion Studies in Japan, pp94-99, Springer-Verlag, Tokyo, 2002

[和文]

1. 井上新平, 岡田和史, 元木洋介, [下寺信次](#), 名嘉幸一: 東アジア地域における精神科リハビリテーションの現況, 精神障害とリハビリテーション 1(2): 114 - 121, 1997
2. 井上新平, [下寺信次](#): 家族教室のすすめ方 (編集: 後藤雅博) 第2章 教育セッションと個別家族支援, 118-126頁, 金剛出版, 東京, 1998
3. [下寺信次](#), 井上新平, 三野善央, 田中修一, 元木洋介, 喜井大, 橋詰宏: SSTの進歩 (編集: SST普及協会) 第2章さまざまな場面における在り方と効果 F. 家族への応用 (心理教育的家族介入の経験), 111-118頁, 創造出版, 東京, 1998
4. 井上新平, 元木洋介, [下寺信次](#), 野村務, 喜井大: 専門医のための精神医学レビュー (監修: 風祭元) 6. 精神障害と家族, 224-228頁, 総合医学社, 東京, 1998
5. 三野善央, 津田敏秀, [下寺信次](#): 家族病因論と感情表出 (EE) 研究 こころの臨床 a・
6. la・carte 第17巻 精神疾患100の仮説 (編集: 石郷岡純) II 精神分裂病の仮説, 星和書店, 東京, 59 - 62, 1998
7. [下寺信次](#): 臨床精神医学講座 第20巻 精神科リハビリテーション・地域精神医療 (編集: 井上新平, 堀田直樹) B-2 心理教育的家族療法, 215-226頁, 中山書店, 東京, 1999
8. [下寺信次](#): SSRI 最新情報 フルボキサミンの臨床効果を検証する (編集: 村崎光邦, 上島国利, 樋口輝彦) IV章 症例報告 症例25 強迫性障害を来した25歳の女性例, 138-139頁, 協和企画, 東京, 2000
9. [下寺信次](#): 精神看護学メンタルヘルス・メンタルイルネス (著: パトリシア・D・バリ一 監訳: 井上新平) Unit 2 精神保健の基本概念, 29-59頁, メディカ出版, 大阪, 2001
10. 藤田博一, [下寺信次](#), 三野善央, 井上新平: 精神障害の予防をめぐる最近の進歩 (編集: 小椋力) The family attitude scale の日本での妥当性の評価, 162-163頁, 星和書店, 東京, 2002
11. [下寺信次](#), 福澤佳恵, 藤田博一, 下寺由佳, 近藤近江, 三野善央, 井上新平: うつ病がわかる本 一症状から治療まで一, 1-31頁, うつ病の心理教育研究会, 高知, 2003
12. [下寺信次](#), 井上新平: 統合失調症治療ガイドライン (監修: 精神医学講座担当者会議 編集: 佐藤光源, 井上新平) 第3章 治療法の解説 II. 心理社会的療法 D. 心理教育的家族療法, 231-240頁, 医学書院, 東京, 2004
13. [下寺信次](#): 新しい診断と治療のABC 32 精神2 統合失調症 第4章 統合失調症の管理・治療, 心理社会的療法, 125-131頁, 最新医学社, 大阪, 2005
14. [下寺信次](#), 皿田洋子: 精神科臨床ニューアプローチ 4 統合失調症と類縁疾患 (監修・

- 編集：上島国利) IV治療の進め方のポイント 5. 心理社会的治療 作業・レク・芸術療法；最近の動向，103-106 頁，メディカルビュー，東京，2005
15. **下寺信次**：精神科・神経科ナースの疾患別ケアハンドブック（監修：井上新平）2. 主要な疾患と病態 3. 統合失調症，58-63 頁，メディカ出版，大阪，2005
 16. 井上新平，**下寺信次**：統合失調症の薬がわかる本（監修：井上新平）1-30 頁，精神保健と家族環境研究会，高知，2005
 17. **下寺信次**，加藤邦夫，三野善央：精神看護エキスペール 18 精神科薬物療法と看護（総編集：坂田三允）第 5 章 チーム医療と薬物療法 2. 医師の視点から，184-188 頁，中山書店，東京，2006
 18. **下寺信次**：睡眠障害診療のコツと落とし穴（編集：上島国利）うつ病圏の不眠への薬物療法の工夫，76 頁，中山書店，東京，2006
 19. 井上新平，**下寺信次**：みんながわかる統合失調症の話（監修：井上新平），1-48 頁，精神保健と家族環境研究会，高知，2006
 20. **下寺信次**：スキルアップ心理教育（編集：上原徹）第 2 章 うつ病への心理教育，71-79 頁，星和書店，東京，2007
 21. **下寺信次**：統合失調症治療ガイドライン第 2 版（監修：精神医学講座担当者会議 編集：佐藤光源）第 3 章 治療法の解説 B. 心理教育的家族療法，236-245 頁，医学書院，東京，2008
 22. **下寺信次**，三野善央：専門医のための精神科臨床リュミエール 6 双極性障害（編集：大森哲郎）V. 双極性障害の治療方法 9. 本人あるいは家族への心理教育，199-203 頁，中山書店，東京，2008
 23. **下寺信次**：専門医のための精神科臨床リュミエール 5 統合失調症の早期診断と早期介入（編集：水野雅文）V. 精神疾患の早期発見のためにあるべき支援・システム・アンチスティグマ活動 2. 心理教育の視点から，195-200 頁，中山書店，東京，2009
 24. **下寺信次**：専門医のための精神科臨床リュミエール 17 精神科治療における家族支援（編集：伊勢田堯，中村伸一）II. 臨床における家族療法 4. うつ病の家族心理教育の実際，79-84 頁，中山書店，東京，2010
 25. **下寺信次**：早期精神病の診断と治療（監訳：水野雅文，鈴木道雄，岩田仲生）第 7 部 治療臨界期：特異的介入方法 17. 早期精神病の家族介入，298-321 頁，医学書院，東京，2010
 26. **下寺信次**：精神科研修ノート（総監修：永井良三 編集：笠井清登）第 2 章 精神科研修でマスターすべきこと E. 治療法 9. 患者や家族へのわかりやすい心理教育，診断と治療社 234 - 235 頁，東京，2011
 27. **下寺信次**：精神医学キーワード事典（総編集：松下正明）第 15 章 非薬物療法・心理社会療法 心理教育，660-661 頁，中山書店，東京，2011
 28. **下寺信次**：うつ病治療ハンドブック（編集：大野裕）1. 心理教育と家族援助，226-233 頁，金剛出版，東京，2011
 29. **下寺信次**：専門医を目指す人の精神医学 第 3 版（編集：山内俊雄）3. 診断および治療の進め方 C. 治療の進め方 4. 心理教育，267-269 頁，医学書院，東京，2011
 30. **下寺信次**：症状からアプローチするプライマリケア（編集：日本医師会学術企画委員会 監修：跡見裕）うつ状態，215-218 頁，医歯薬出版，東京，2011

31. **下寺信次**：新・精神保健福祉士養成講座 1 精神疾患とその治療（編集：日本精神保健福祉士養成校協会）第 8 章 精神医療と福祉および関連機関との間における連携の重要性 第 1 節 治療の導入に向けた支援 第 2 節 再発予防のための支援, 302-312 頁, 中央法規, 東京, 2012
32. **下寺信次**：今日の精神疾患治療指針（編集：樋口輝彦）23 その他の臨床的諸問題 病名告知, 954-956 頁, 医学書院, 東京, 2012
33. **下寺信次**：今日の治療指針 2013 年度版 統合失調症（維持療法とリハビリテーション） 875-876 頁, 医学書院, 東京, 2013
34. **下寺信次**：今日の治療指針 2016 年度版 統合失調症（初回エピソード） 1035-6 頁, 医学書院, 東京, 2016